

哲風会通信

2013, 9 Vol.21

早いものでもう9月ですね、最近は朝晩の気温も下がってきました。先日仕事を終えて帰宅する夕暮れ、すっかり高くなった空にはひつじ雲が出ていました。秋田の夏は短いです。寂しい気もしますが、これから過ごし易くなりますね。季節の変わり目ですから、体調に注意をしつつ『食』『スポーツ』『読書』など満喫しましょう。



入れ歯のお手入れ

みなさんのなかにはご自身、あるいはご家族のなかで入れ歯を使っていらっしゃる方も多いと思います。当医院では、メンテナンスなどのご来院時に、入れ歯を洗浄研磨してお返ししていますが、患者さんの使用状況で汚れ方は様々です。

汚れの原因としては、食べかすの他に、コーヒーや紅茶などのステインによるものや、タバコのヤニなどがあります。入れ歯が汚れているとどのような影響があるのでしょうか？ お口の中にはたくさんの細菌がいます。入れ歯が汚れていると細菌はどんどん増殖してしまい、口臭や歯周病の原因になってしまいます。特にお年寄りには、細菌の混じった唾液が誤って気管に入ってしまうと『誤飲性肺炎』になってしまう事があります。これは老人性肺炎のほとんどをしめていて、重い症状になることもあります。そうならない為にも日々のお手入れがとても大切だと思います。

では、実際のお手入れ方法としてはどうしたらよいのでしょうか。まずは出来るだけ毎食後に入れ歯をはずして、水で洗いブラシで食べかすを、きれいに落としましょう。この時研磨剤の入った歯磨き粉を使うと入れ歯に傷がついてしまうので気をつけて下さい。より清潔に保つためには義歯洗浄剤を使うことも効果的です。市販の洗浄剤には総入れ歯用と部分入れ歯用があって、部分入れ歯に総入れ歯用の洗浄剤を使うと、金属部分が変色してしまうことがあるので注意してくださいね。また、入れ歯は乾燥に弱いので外した時は水に入れておきましょう。入れ歯のお手入れは、つい面倒になってしまいがちです。常に清潔にして健康な生活を過ごしてくださいね。

お祭り、花火

8月、9月はお祭りの季節ですね。我が家では、長男が大のお祭り好きなこともあって、予定が合えば たくさんのお祭りを見に行こうと心がけています。そんな長男の1番のお気に入りには『青森ねぶたまつり』と『竿灯まつり』で、彼が生まれてから毎年欠かさず見に行っています。そこから太鼓にも興味をもち、家でもお囃子の真似をして遊んでいるので、将来はそちらにすすむのでしょうか？ 今年には『大曲の花火』も見に行けたので、なかなか充実した夏が過ごせたと思っています。あとは、今月14、15日の『能代おなごりフェスティバル』で今年のお祭りを締めくくりたいと計画中です。



今回の通信担当

今月の通信担当、技工士の高木です。今月は入れ歯のお話をしましたが、江戸時代には入れ歯は木で作られていたそうですね。あの徳川家康も使っていたと言われています。今は歯科技工士が作っていますが、当時入れ歯を作っていたのは仏師(木の仏像を彫る職人)だったそうです。ほぼ現在と変わらない形で作られていたそうですから、昔の職人おそろいですね！

医療法人 哲風会
むさしデンタルオフィス

〒010 - 0912
秋田市保戸野通町4 - 8
TEL:018-853-8214
フリーアクセス:0800-800-8461

医療法人 哲風会
ちづ歯科クリニック

〒018 - 1605
南秋田郡八郎潟町川崎字昼寝
233 - 1
TEL:018-875-2801